

2025 年 2 月 12 日

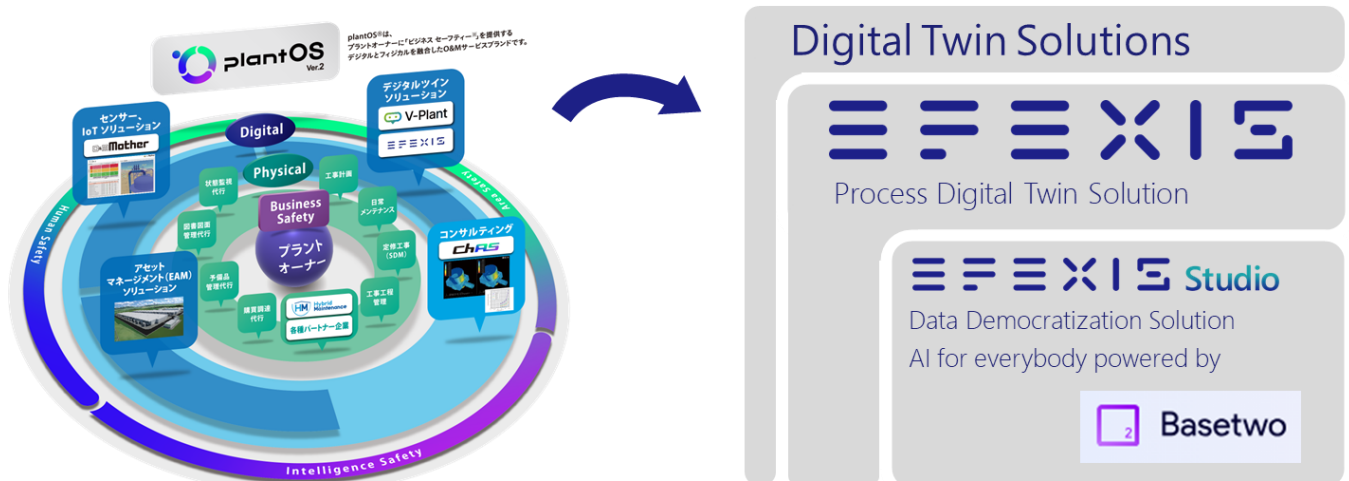
関係各位

千代田化工建設株式会社

Basetwo 社と資本業務提携

～包括的な運用保守（O&M）ソリューション plantOS[®]*1 の強化に向けて～

千代田化工建設株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：太田 光治、以下「当社」）は、Basetwo Artificial Intelligence, Inc.（本社：カナダ、CEO：Thouheed Abdul Gaffoor、以下「Basetwo 社」）と資本業務提携を行い、当社が提供する包括的な O&M トータルソリューションサービス「plantOS」の強化に向けた取り組みを開始しました。この提携の一環として、当社は、Basetwo 社が提供する AI ツールを「EFEXIS Studio」として plantOS に統合し、日本を含む一部の地域で独占的に提供いたします。



EFEXIS Studio は当社が提供する plantOS において、初めてデータの民主化^{*2}を実現したクラウドベースのソリューションです。Basetwo 社のプラットフォームを活用することにより、データベース管理やプログラミングの専門知識を必要とせず、視覚的かつ直感的にもわかりやすい操作が可能となります。これにより、プラントのオーナーやオペレーターが自身で、プラント内のさまざまなデータ源からデータを収集、整理、活用できるようになります。

また EFEXIS Studio には、当社がエンジニアリング会社として創業当初から開発、発展させてきた、物理現象を解析するツールやプロセスツールなどのさまざまな知見を、機能として初めて実装しており、今後サービスとして提供していきます。これにより、プラントのオーナーやオペレーターによる独自の AI システム構築を強力にサポートすることが期待されます。

当社と Basetwo 社は本業務提携によって、最新のデジタル技術による O&M ソリューションサービスの新しい基準を確立し、プロセス産業の変革を推進していきます。また当社は、これらの事業を通じて、当社のパーパスである「社会の“かなえたい”を共創(エンジニアリング)する」ことを目指して、持続可能な社会の発展に貢献してまいります。

Basetwo 社 CEO Thouheed Abdul Gaffoor 氏 コメント:

当社は、アジアおよびその他の地域のエネルギープロセス産業の革新的、先進的変革に取り組むパートナーである千代田化工建設と協業できることを嬉しく思います。Basetwo のデータパイプラインと AI モデリング機能に、千代田化工建設の専門知識と高度に統合された plantOS ソリューションを組み合わせることにより、AI 時代にふさわしい、プラントオペレーターの作業効率化を実現します。

*1: 当社グループがこれまで提供してきた産業設備/プラント向けのメンテナンス分野における、現場中心のフィジカルサポートと、長年培ってきた高度分析、解析サービス、IoT、クラウドや AI などの最新のデジタル技術をハイブリッドに融合した、メンテナンスとオペレーションをサポートするサービスです。なお、plantOS は、千代田化工建設株式会社の登録商標です。

【参考】2023 年 9 月 4 日当社プレスリリース:

<https://www.chiyodacorp.com/jp/media/assets/230904.pdf>

*2: 誰もが簡単にデータを利用できる環境を構築し、データを主体的に使いながら業務を進められ、かつ改善できる状態のこと。

以 上

この件に関するお問い合わせ先 : IR・広報・サステナビリティ推進セクション 池尻、車谷、宮崎

Email: irpr@chiyodacorp.com

URL: <https://www.chiyodacorp.com/jp/contact/index.php>